

1. 教育計画

公衆衛生看護学

分野	統合分野 公衆衛生看護学	科目名	地域を捉える
単位・時間	1 単位・15 時間	対象学年	2 年生
方法	講義、演習	時期	前期
講師名 (担当授業時間数)	専任教員 斎藤 恵子 (14 時間)		
講師の実務経験	看護師として他病院に1年、保健師として自治体に36年		
学習目標	地域診断の目的と地域特性の把握方法を理解する。		
成績評価方法	筆記試験 レポート (出席状況・演習への取り組み方も加味します)		
使用テキスト	メチカルフレンド社：保健学講座2 公衆衛生看護支援技術		
参考文献	資料にて配布		
履修上の留意	地域は人々の生活がある場所です。その地域を捉える方法を学ぶ。		
講師からの メッセージ	地域を知ることは保健師活動の基本です。地域を実際に歩いて、地域の環境・生活状況を学びましょう。		

2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	地域診断の目的と 考え方	地域の捉え方、地域診断の必要性	講義	
2	2	地域診断の過程	地域診断の方法 地域診断の発展過程	講義	
3	2	地域診断に関連する 理論モデル	コミュニティ・アズ・パートナーモデル	講義	
4	2	地域把握演習	カテゴリーに沿って地域のデータ収集・ 情報整理	演習	
5	2	地域把握演習	インタビュー・地区踏査の実際	演習	
6	2	地域把握演習	自己のテーマについてのプレゼンテー ション・共有会	演習	
7	2	地域把握演習	自己のテーマについてのプレゼンテー ション・共有会	演習	
8	2	評価	筆記試験		